



Japanese Association of Industrial Counseling

第21回大会 1・2号通信

一般社団法人 日本産業カウンセリング学会

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2番28号 飯田橋ハイタウン1020

TEL/FAX 03-5228-4418 E-mail:jaic-taikai@amail.plala.or.jp

編集者：第21回大会準備委員長 小澤 康司

発行日：平成28年5月20日

大会テーマ：ナラティブによる統合～個人と組織の物語～



9月17日（土）研修会

18日（日）・19日（月）学会大会

会場：立正大学 品川キャンパス

＜創立20周年＆法人設立記念大会の開催にあたって＞

第21回大会準備委員長 小澤康司

日本産業カウンセリング学会は、本年4月より一般社団法人になりました。これまでの諸先輩方や会員の皆さま、関連機関の方々のご理解とご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。本大会は、創立20周年と法人設立後第1回目となる記念大会になりました。この記念大会を、立正大学が開催校として、大会長を学会長、常任理事が中心となる大会準備委員会で準備を進めてまいります。

大会テーマは「ナラティブによる統合～個人と組織の物語～」としました。21世紀の不確実な時代において、すべての価値観が相対化する中で、個人や組織がどのように意味や価値を創造し、その変化に対応していくのかを、ナラティブアプローチの視点から考えていきます。本学会では、カウンセリングにおけるナラティブアプローチの導入を重要な課題と捉えています。国際交流事業として、M.Savickas氏とライフデザイン・アプローチを発展させてきたコロラド大学のKevin Glavin氏を招聘し、ワークショップ「ライフデザイン・カウンセリング」と大会企画シンポジウム「個人と組織の物語」を開催します。

また、多くの潮流がぶつかりあう当学会の大きな潮目であるメンタルヘルスとキャリアの統合について大会企画シンポジウム「メンタルヘルスとキャリアの統合～心理社会的援助者に求められる役割～」を開催します。また、研修会やラウンドテーブルも、これから取り組むべき重要なテーマを取り上げ充実した企画になりました。研究・実践発表賞も2年目になります。多くの皆様のご参加お待ちしております。

第21回大会事務局（お問い合わせ先）

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-28 飯田橋ハイタウン1020号室

一般社団法人日本産業カウンセリング学会事務局

TEL & FAX: 03-5228-4418 e-mail: 21taikai@jaic.jp

※事務局は、月曜日～金曜日の10時～17時まで開局しています。（水曜日は定休日）

I 会期・会場

会期：2016年9月17日(土)：研修会
18日(日)：大会 第1日目
懇親会
19日(月)：大会 第2日目

会場：立正大学 品川キャンパス
"
会場：立正大学 品川キャンパス
"

会場住所：〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16

交通アクセス：山手線「大崎」駅、「五反田」駅から徒歩5分、東急池上線「大崎広小路」駅から徒歩1分、
東急目黒線「不動前」駅から徒歩13分

II 大会スケジュール

9月17日(土)	9月18日(日)	9月19日(月)
研修会	大会1日目	大会2日目
受付開始：10:00～	受付開始：9:00～	受付開始：9:00～
研修開始：10:30	開始：9:30	開始：9:30
	学会会長 挨拶	
研修会 I	大会企画シンポジウム I	個人研究・事例発表 I
10:30～13:00	9:45～12:00(135分)	9:30～11:45(135分)
特別(1日)コース		
午前コース		11:00～13:00 研究サロン※
昼食	昼食	昼食
13:00～14:00	12:00～13:00	11:45～12:45
研修会 II	会員集会・各賞表彰	個人研究・事例発表 II
14:00～16:30	13:00～13:50(50分)	12:45～14:15(90分)
特別(1日)コース		
午後コース	休憩(10分)	休憩(15分)
	大会企画シンポジウム II	ラウンドテーブル
	14:00～17:00(180分)	14:30～16:30(120分)
休憩(15分)	休憩(30分)	
自主シンポジウム※	懇親会	大会終了 16:30
16:45～18:15(90分)	17:30～19:30(120分)	
18:15 終了	19:30 終了	

※17日の自主シンポジウム申し込みは10ページをご確認ください。

※19日に研究サロンとして研究についてご相談していただけるブースを設けています。

■ 第21回大会 研修会の概要

日時:2016年9月17日(土):10時30分開始～16時30分終了(受付時間 10時～10時30分)

A : 特別コース 5.0時間 10時30分開始～16時30分終了(昼食休憩 13時～14時)

B, C : 午前コース 2.5時間 10時30分開始～13時終了

D, E : 午後コース 2.5時間 14時開始～16時30分終了

会場:立正大学品川キャンパス9号館

※定員となり次第、申込みを締め切らせていただきます。

特別コース 5.0時間 10時30分開始～16時30分終了(昼食休憩 13時～14時)	
A 定員 100名	ケビン・グラービン(Kevin Glavin)博士 ワークショップ —ライフデザイン・カウンセリング—
	コロラド大学 Kevin Glavin 博士
	<p>ポストモダンという現代社会では、個人はどの会社に縛り付けられることなく、キャリアを積んでいくことになりつつあります。そのために、個人は10年後、20年後の確実なキャリア発展の予測をすることができなくなってしまいました。もはや、会社は個人のキャリアに責任を持ちません。個人が安心を得る方法は、唯一、自己の人生に責任をもって生きることです。そこで、カウンセラーとクライアントと共に人生シナリオを構成する(co-construct)必要が生じました。つまり、自分の人生ナラティブの構成です。カウンセラーの役割は拡大され、ライフデザインを援助できる能力を養成する必要があるのです。</p> <p>このワークショップは、ライフデザイン・カウンセリングのデモンストレーションから学び、その具体的な方法を学ぶという目的で設定しました。クライアントのライフテーマを発見して、物語りの構成、能力の発揮を阻むナラティブがあれば脱構成して、さらにカウンセラーと協働して新しいナラティブの作成をする練習をします。</p> <p>このワークショップに参加すると、具体的で明確、かつ構造化され、システム化されたライフデザイン・カウンセリングの方法を学ぶことができます。ライフデザイン・カウンセリングの本格的ワークショップを実施できるのは、日本では初めての試みで記念すべきワークショップとなります。</p> <p>講師紹介 ケビン・グラービン博士 コロラド大学(ボルダー校)キャリア・サービス研究プログラム主任。また、コロラド大学カウンセラー教育とスーパービジョン大学院(デンバー校)で臨床メンタルヘルスカウンセリングを、ビジネス学科では情報技術システムを非常勤で教えている。専門は、キャリアカウンセリング、カウンセリング研究、テクノロジーとカウンセリングの統合。今までにケント州立大学、オーストラリアカトリック大学、NASAに勤めたことがある。Ohio Career Development Association 前会長。現在は、Journal of Employment Counseling の編集担当。アメリカカウンセリング協会の研究誌に研究発表をしたり、30以上の研究発表を州や全国レベルの研究会で行っている。現在の研究テーマは、ナラティブ技術を用いて、個人の職業ナラティブを構成する援助方法。</p> <p>通訳:山之内悦子 企画・ファシリテーション:水野修次郎(立正大学特任教授)</p>

午前コース 2.5 時間 10 時 30 分開始～13 時終了

B 定員 50 名	学派を超えた汎用性のあるスーパービジョン
	大妻女子大学人間関係学部教授 尾久裕紀 先生

スーパービジョン(以下SVと略す)は、対人援助職者(スーパーバイザー)が指導者(スーパーバイザー)から教育を受ける過程で、現代は精神医学、心理学にとどまらず福祉、教育、介護などの分野で一般的な教育方法として広く用いられています。

日本ではSVを受ける機会は少なく、受けていてもある学派、ある理論モデルに基づいたものが多かったと言えます。

本学会では2009年より汎用性のあるSVモデルに基づいたスーパーバイザー養成講座を開講し、同講座修了者より学会認定スーパーバイザーも誕生しています。今回は、本学会で行っている学派を超えた汎用性のあるSVについてわかりやすく解説し、SVの重要性、SVの上手な受け方などについてお話しします。

講師紹介

尾久裕紀 東海大学医学部卒業。東海大学病院、神奈川県立精神医療センター勤務を経て、フランスに留学。その後、北青山診療所を開業(1997-2004)。白梅学園大学、立教大学を経て、現在、大妻女子大学教授、本学会理事・スーパーバイザー資格認定委員長。2016年より青山南町醫院院長として精神科診療に携わっている。

専門は、精神医学全般、産業精神保健学、臨床における法と倫理、力動的療法。

C 定員 50 名	質的研究を学ぶ — グラウンデッドセオリー法 —
	お茶の水女子大学准教授 岩壁 茂 先生

質的研究は、日常の生活における人の体験やある事象の流れなどを明らかにする研究です。語りからその個人の価値観や主観的世界を理解し、様々な心理的現象の意味やプロセスを理解することを重視する研究であり、カウンセリングにおいて、非常に重要な役割を持っています。

本講座では、まず質的研究の基本的な考え方について学びます。そして、質的研究方法の具体例にふれます。そして実際のインタビューデータにふれ、分析プロセスを実習的に学ぶことにより、基本的な作業を体験します。

研究法というと堅苦しいイメージが強いですが、本講座では、質的研究法を、考え方を鋭く、そして系統的にするための道具として学ぶことを目指します。皆さんと質的研究について学ぶことを楽しみにしております。

講師紹介

岩壁茂 早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。カナダマギル大学カウンセリング心理学科博士課程修了。心理学博士(Ph.D)札幌学院大学人文学部助教授を経て、現在お茶の水女子大学基幹研究院准教授。心理的健康における感情の役割、心理療法プロセス研究、質的研究などを専門にする。著書に「はじめて学ぶ臨床心理学の質的研究 — 方法とプロセス」(岩崎学術出版社)などがある。

午後コース 2.5 時間 14 時開始～16 時 30 分終了

D	職場における多様な障害者への理解と合理的配慮
定員 50 名	立正大学心理学部教授 篠田晴男 先生／東京地下鉄株式会社 細野隆之 先生

障害者差別解消法の施行後、差別の禁止、合理的配慮の提供が、公共機関のみならず、企業、教育機関(小・中・高、私立大学)等では、対応指針のもと推進されつつある。すでに、支援は善意から法のもとで営まれる行為となった訳であるが、理解においては依然として社会的偏見の問題があることに留意しておく必要がある。今回、大学における障害学生支援の現場から、就労への移行支援の課題と、企業における特例子会社での障害者就労をとりまく課題という、ある意味で新旧二つの支援について、その展開と背景にある取り組みの姿勢を共有したい。なお、インビジブルとされる発達障害への合理的配慮のみならず、ビジブルな障害においても、二次性に心理的な配慮の必要性があることにもふれたい。

講師紹介

篠田晴男 立正大学心理学部教授。立正大学障がいのある学生支援室室長。専門は、障害児・者心理学。発達障害児・者への多面的評価と包括的支援の実践を通し、特に発達障害のある学生支援に注力するとともに、企業におけるメンタルヘルス支援にも従事してきた。

細野隆之 地下鉄ビルディング株式会社総務部長。東京地下鉄株式会社において人事・総務部門を中心に勤務。特例子会社メトロフルールの取締役総務部長として、「楽しく」「元気」「笑顔」をこころがけた障害者の自立の支援に尽力してきた。

E	量的研究～よりよい実践は研究から～
定員 50 名	福島大学総合教育研究センター教授 五十嵐敦 先生

前回に続いて数式を使わない統計の考え方を生かす視点からのアプローチを中心に取り上げます。量的研究は、疫学的なデータ分析を背景にメンタルヘルス支援を行う上でも不可欠なアプローチです。よりよい支援活動も量的分析の手法を生かすことによって確かなものに近づきます。量的研究は、質的研究と相補的な関係にあります。統計は最強ではありませんし、万能でもありません。でも、仲良くしておくといろいろな現象のとらえ方に幅が出ます。手軽なアンケートの落とし穴と生かし方なども取り上げる予定です。量的研究は臨床場面や職場組織の課題に対処の幅を広げてくれます。支援する側の自己満足や偽科学に陥らないための量的アプローチについて、数字の苦手な講師が担当します。

講師紹介

五十嵐敦 福島大学総合教育研究センター教授(キャリア研究部門)。福島産業保健総合支援センター相談員。専門領域は、職業心理学。職場の安全衛生、組織マネジメント、過重労働とメンタルヘルス、キャリア発達に関する研究とその成果に基づく支援活動を展開。

IV 大会の主要プログラム

【9月17日(土) 10:30~18:15】

- (1) 研修会 コース等詳細は3ページをご参照下さい。
- (2) 自主シンポジウム (申し込み方法は9ページ)

【9月18日(日) 9:30~19:30】

(1) 大会企画シンポジウム I

テーマ「メンタルヘルスとキャリアの統合～心理社会的援助者に求められる役割～」

司会：松本 桂樹(当学会副会長 株式会社ジャパンEAPシステムズ)

シンポジスト：宮城 まり子(法政大学キャリアデザイン学部 教授)

シンポジスト：秋山 剛 (NTT東日本関東病院 精神神経科部長)

シンポジスト：坂井 一史(住友商事グループ SCG カウンセリングセンター センター長付)

<企画趣旨>

当学会は、「産業カウンセリング」をメンタルヘルスとキャリアの統合を目指す立場をとる。実際、相談場面では、相談者が「キャリアの問題」「メンタルの問題」と、主訴を分けて相談に来るわけではない。職場の変化に伴い、メンタルヘルス不調を来すような事例も少なくない。本シンポジウムでは、相談者視点に立ち、両者を分離させるのではなく統合する関わりのあるあり方を探ってみたい。

(2) 会員集会・各賞表彰

理事からの報告および会員との意見交換
各賞の表彰

(3) 大会企画シンポジウム II

テーマ「ナラティブによる統合、個人と組織の物語」

司会：廣川 進(当学会副会長 大正大学心理社会学部 教授)

シンポジスト：Kevin Glavin(コロラド大学)

シンポジスト：平木典子(統合的心理療法研究所)

シンポジスト：福原康司(専修大学経営学部 准教授)

通訳：山之内悦子

<企画趣旨>

内的な意味や価値によって個人の幸福感が大きく変わってくるであろうこれからの時代にあって、ナラティブ、すなわち語られた内容(story)と物語る行為(discourse)はどのような役割を果たすことができるか。ことに個人が属する組織がもつ大きな物語との関係において、従属でも対立でもなく折り合う、あるいは相互作用による書き換えや統合は可能なのか、それは個人が組織の中で生き生きと働くことを支援できるのか。キャリア、カウンセリング、臨床心理学、経営学などさまざまな観点から学際的に検討してみたい。

(4) 懇親会 <Kevin Glavin 先生 WELCOME PARTY>

会場：6号館1階 レストラン「スエヒロ」

多数の皆様のご参加をお待ちしております。



【9月19日(月)9:30～16:30】

(1) 個人研究・事例発表Ⅰ(午前)

個人研究発表に加えて個人のカウンセリング実践に関する事例発表もできます。せっかくの機会ですので積極的に応募をご検討ください。

* 事例発表についての詳細は大会事務局へお問い合わせください。

研究サロン: 11:00～13:00 で開催。研究活動について、気軽に情報交換をします(ランチ持参でどうぞ、出入り自由です)。



(2) 個人研究・事例発表Ⅱ(午後)

(3) ラウンドテーブル・ディスカッション

タイトル	お名前(ご所属) ①企画者 ②パネラー
キャリアコンサルタントの質的向上	①浅野衣子(株式会社キャリア開発サポートーズ) ②平木典子(統合的心理療法研究所) 小澤康司(当学会会長 立正大学) 文川 実(キャリアコンサルティング技能士会) 厚生労働省担当者(調整中)
ライフデザイン・カウンセリング	①渡部昌平(秋田県立大学) ②狩野 賢(若者きずな塾 元雇用・能力開発機構) 坂田貴子(目黒区就労支援員) 勝又あずさ(成城大学) 平 和俊(NPO 日本キャリア・カウンセリング研究会) 水野修次郎(立正大学)
発達障害傾向のある人への就労支援の継続的なあり方	①廣川 進(当学会副会長 大正大学) ②亀島 哲(厚生労働省雇用開発部障害者雇用対策課) 新宅圭峰(特定非営利活動法人育て上げネット 事業戦略室) 大学キャリアセンター担当者(調整中) 企業の人事等担当者(調整中)
カウンセラーに求められる環境への働きかけ～ストレスチェック制度やキャリア形成支援を踏まえて～	①松本桂樹(当学会副会長 株式会社ジャパンEAPシステムズ) ②高橋 浩(ユースキャリア研究所) 小玉一樹(福山平成大学) 野々垣みどり(株式会社エマーゼンス)

IV 大会参加等予約申込要領

1. 予約申込について 大会参加予約申込締切日： 8月20日(土)

(1) FAXによる予約申込方法

本通信最終ページにある「大会参加申込書」に必要事項をご記入の上、大会事務局に FAX(03-5228-4418)にてお送り下さい。

(2) インターネットによる予約申込方法

- ①学会ホームページ <http://www.jaic.jp/> の[大会/イベント] ページをお開きください。
 - ②「第21回大会参加申し込みフォーム」をクリックし、個人情報保護方針を確認いただき、同ページ末尾の「同意して申込み画面に進む」をクリックしてください。
 - ③「日本産業カウンセリング学会第21回大会参加申込」の各項目に入力ください。
 - ④入力を終了されましたら、同ページ末尾の「確認画面へ」をクリックしてください。
 - ⑤入力内容の確認画面に変わりますので、誤りがないことをご確認いただき、同ページ末尾の「上記内容で送信」ボタンをクリックください。
- 以上の操作で、インターネットによる予約申込は終了です。

(3) 大会参加費・研修会参加費お振込

- ①「払込取扱票」(同封)を用いてご自身の大会参加費合計金額をお振込みください。
※大会参加費合計金額は、大会参加申込書で計算いただけます。
※大会参加費合計金額のお振込をもって、正式申込として取り扱わせていただきます。
- ②大会参加費内訳
下表に項目・区分毎の参加費を記します。社会人大学(院)に在学中の方の参加費は、学生区分とします。

項目	区分	正会員	非会員	学生
大会参加	予約	¥8,000	¥11,000	¥3,000
	当日	¥10,000	¥13,000	¥4,000
懇親会	予約	¥4,000	¥4,000	¥2,000
	当日	¥5,000	¥5,000	¥2,000
個人研究発表(筆頭発表者) (論文掲載料を含む)	予約のみ	¥2,000	非会員は 個人(筆頭)発表者 にはなれません	¥2,000
上記の連名発表者	予約のみ	¥1,000	¥2,000	¥1,000
研修会参加 特別コース(1日)	予約	¥9,000	¥11,000	¥4,000
	当日	¥11,000	¥13,000	¥5,000
午前・午後コース	予約	¥4,000	¥5,000	¥2,000
	当日	¥5,000	¥6,000	¥3,000

重要：お振込の際にお受取になった半券(振替払込請求書兼受領証)は大会(研修会)参加証を兼ねています。大会当日には、必ずご持参いただき、受付にご提示いただきますようお願いいたします。参加者名札を交付します。

(振込先)

※同封の「払込取扱票」をご使用いただき、下記口座へお振り込みください。

郵便振替口座：00170-3-361556

(※他金融機関からの振込み用：ゆうちょ銀行 019 当座 0361556)

口座名：一般社団法人 日本産業カウンセリング学会

※一旦納入された参加費はお返しできません。ご了承ください。

参加費お振込みの前に必ず FAX あるいはインターネットによる予約申込をお願い致します。

2. 個人研究発表申込について 個人研究発表申込締切日: 7月1日(金)

① 申込方法

研究発表の項目に必要な事項を記した「個人研究発表・自主シンポジウム申込書(10 ページ)」を大会事務局に FAX にてお送りいただくか、学会ホームページの[大会/イベント] ページにある「第 21 回大会参加申し込みフォーム」からインターネットを通じてお申し込みください。

なお、発表者は以下の条件を満たしていることが必要です。

- ①大会当日において本学会正会員であること
- ②会費を納入済みであること
- ③研究成果公表に関する規則を遵守していること
- ④研究発表の方法は口頭発表とします

発表の時間は1件につき 30 分(発表 20 分・質疑応答 10 分)とし、研究発表者となるのは、1人1回に限ります。ただし、連名発表者になる場合はこの限りではありません。

② 個人研究発表費: 8 ページの大会参加費内訳をご参照願います。

③ 発表論文原稿締切日: 8月1日(月)

発表原稿の様式は学会ホームページ「個人研究・事例発表の論文原稿作成要領」をご参照下さい。

なお、発表論文原稿を提出の際、記入済みの「研究活動公表チェックリスト」もご提出をお願いします。

フォーマットは学会ホームページ(<https://www.jaic.jp/society/rule/checklist.pdf>)からダウンロードしてお使いください。

3. 自主シンポジウム申込について 自主シンポジウム申込締切日: 7月1日(金)

① 申込方法

自主シンポジウムの項目に必要な事項を記した「個人研究発表・自主シンポジウム申込書(10 ページ)」を大会事務局に FAX にてお送りいただくか、学会ホームページの[大会/イベント] ページにある「第 21 回大会参加申し込みフォーム」からインターネットを通じてお申し込みください。

なお、自主シンポジウムコーディネーターは以下の条件を満たしていることが必要です。

- ①大会当日において本学会正会員であること
- ②会費を納入済みであること
- ③研究成果公表に関する規則を遵守していること

② パネラーは発表論文原稿の提出は不要ですが、「研究活動公表チェックリスト」のご提出を願います。

フォーマットは学会ホームページ(<https://www.jaic.jp/society/rule/checklist.pdf>)からダウンロードしてお使いください。なお、チェックリストに記してある同意書の提出は不要です。

③ 当日配布の資料につきましては、自主シンポコーディネーターが必要部数をご用意ください。

4. 研修会参加申込について 研修会予約申込締切日: 8月20日(土)

① FAX による予約申込方法

「大会参加申込書」(本通信最終ページ)の研修会参加申込欄に必要な事項を記入し、大会事務局に FAX (03-5228-4418)にてお送り下さい。

② インターネットによる予約申込方法

学会ホームページの[大会/イベント] にある「第 21 回大会参加申し込みフォーム」からお申し込みください。

(上記大会予約申込 8 ページ 参照)

※受付は参加費払込順とします。第1希望に沿えない場合は、事務局から連絡させていただきます。

③ 研修会 参加費: 8 ページの大会参加費内訳に記した研修会参加の項目をご参照ください。

④ 研修会予約申込締切日: 8月20日(土)となっておりますが、定員に限りがございますので(先着順)、早めに手続きをお済ませください。

V 今後の予定

7月 1日	個人研究発表、自主シンポジウム 申し込み締め切り(自主シンポのみ概要含む)
8月 1日	個人研究発表 原稿 締め切り
8月 20日	大会・研修会予約参加申し込み締め切り
8月 下旬	プログラム発送
大会 当日	発表論文集お手渡

【個人研究発表・自主シンポジウム申込書】

FAX:03-5228-4418

FAX送付状

(日本産業カウンセリング学会 第21回大会事務局 行)

個人研究発表を申し込まれる方と自主シンポジウムを企画される方は、下記に必要事項を記入し、大会事務局へ FAX でご送付ください。

個人研究発表個人事例発表

発表テーマ

自主シンポジウム

タイトル

企画者:

司会者:

パネラー等:

【主な内容】

申込者氏名:

所属:

メールアドレス:

連絡先電話番号:

機器の使用希望	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> パソコン	
<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> ビデオ(DVD)	<input type="checkbox"/> プロジェクター	<input type="checkbox"/> 教材提示(OHP)
発表者氏名	筆頭発表者		
	連名発表者		

※本紙はコピーしてご使用ください

大会参加申込書

申込日 2016年 月 日

大会事務局 FAX:03-5228-4418

○予約申込締切日:8月20日(土)

○個人研究発表のご希望会員は、7月1日(金)までに事務局へお申し込みください。

○大会参加等予約申込要領をご熟読の上、下記枠内に必要事項をご記入ください。

○選択肢のある項目は、該当の□に✓をご記入ください。

お名前 _____ (フリガナ) _____

メールアドレス _____ @ _____

会員種別 正会員(会員番号: _____) 入会手続き中 非会員 学生

所属 非会員・学生の方のみ記入ください _____

連絡先 自宅 所属先

住所 〒 _____ 住所 _____

TEL _____

(予約申込内容)

		正会員(円)	非会員(円)	学 生(円)
●大会参加	①	<input type="checkbox"/> 8,000	<input type="checkbox"/> 11,000	<input type="checkbox"/> 3,000
●懇親会	②	<input type="checkbox"/> 4,000	<input type="checkbox"/> 4,000	<input type="checkbox"/> 2,000
●個人研究(個人事例)発表	③	<input type="checkbox"/> 2,000	<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> 2,000
連名発表	④	<input type="checkbox"/> 1,000	<input type="checkbox"/> 2,000	<input type="checkbox"/> 1,000

※個人研究発表申込締切は7月1日(金)です。個人研究発表論文集掲載原稿締切は8月1日(月)です。

※個人研究発表を申込まれた会員は下記をご記入ください。

研究発表 事例発表

題目 _____

●研修会		正会員(円)	非会員(円)	学 生(円)
特別コース(1日)	⑤	<input type="checkbox"/> 9,000	<input type="checkbox"/> 11,000	<input type="checkbox"/> 4,000
午前コース	⑥	<input type="checkbox"/> 4,000	<input type="checkbox"/> 5,000	<input type="checkbox"/> 2,000
午後コース	⑦	<input type="checkbox"/> 4,000	<input type="checkbox"/> 5,000	<input type="checkbox"/> 2,000

※受講を申込まれた方は下記をご記入ください

午前コース 第1希望 B C 第2希望 B C

午後コース 第1希望 D E 第2希望 D E

●論文集追加代金⑧	正会員(円)	非会員(円)
	<input type="checkbox"/> 3,000/冊	<input type="checkbox"/> 4,000/冊

◎大会参加費合計金額:①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧= _____ 円

※大会参加費合計金額のお振込をもって、正式申込として取り扱わせていただきます。

※本紙はコピーしてご使用ください